

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 雄黄

新訂和漢薬 記載頁 991

基源 単斜晶系に属する硫化砒素鉱の1種。鶏冠石 Realgar.

部位 油煎, 醋煮 [本草綱目].

作用 有毒。殺精物悪鬼、邪気、百虫毒 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目](=辟百邪、殺虫毒、殺百毒 [大和本草]、辟邪、殺虫、解毒 [満洲漢薬])、悦沢人面、軽身 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目].

応用 鼠癭、疽痔、悪瘡 [神農本草, 千金方, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目]、積聚、癖気、中惡、腹痛、百節中大風、絶筋破骨、疥癬、蠹瘡、死肌、鼻中息肉、目痛、諸蛇爬毒 [千金方, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目]、風邪、癩癧、嵐瘴 [証類本草, 本草綱目] (=瘴邪気 [満洲漢薬])、驚癩、頭風、眩暈、瘧疾、伏暑、泄痢、疥虫、疔虫、虫獸傷 [本草綱目]、瘀血、驚怕 [満洲漢薬].

処方 化毒丸(楊梅瘡), 解毒雄黄円(馬喉痺), 金花散(破傷風), 雄雌円, 雄黄円(癩癧), 鎮心円(驚癩), 明月丹(勞瘵), 十水散(水腫), 安虫寸金散, 掃虫煎(虫疾), 青竜五生膏(諸瘡), 九江散(癰瘍), 鶏冠油(禿瘡), 麝香蒼雄散(走馬疔).

備考